

# 京都SDGsパートナー登録証



株式会社 河村は、  
SDGs、CO<sub>2</sub>ゼロに  
取り組むことを宣言します。

## ●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

お客様の期待に応える「全国屈指のとび技能の継承」と「人を大切にしたい組織作り」をモットーに、建設業の魅力発信と多様な人材の参入促進等による地域での雇用機会の創出を通じ、経済成長を促進します。これにより、「産業革新とインフラの構築」に貢献し、持続可能な社会の実現と地域の発展を目指しています。

## ●SDGsに関する重点的な取組●

【経済】社員の成長が会社経済の成長につながるという考えから、現場作業以外に管理監督業務が可能になる資格取得支援を行うことにより、65歳以上の従業員でも希望があれば積極的に再雇用を行っています。これからも持続可能な循環雇用を目指します。

【社会】被災時に人員の応援が必要となる場合に備え、連携企業と協力し、在籍出向や移籍出向を行う体制を整えるために、半年に一度、連携企業との会議を行い、具体的な対応策を話し合っています。これにより、安心安全で暮らせる社会づくりに貢献します。

【環境】混合廃棄物を扱うため、一般のリサイクル率よりも低くなる解体工事現場において、分別解体を徹底し、周辺環境負荷を減らすことによりCO<sub>2</sub>の削減に貢献しています。解体工事業ならではの産業廃棄物の資源リサイクルをさらに推進し、「解体は再生」を目指していきます。

## ●文化や地域活動に関する重点的な取組●

身近な環境活動として、毎月、定期的に本社社員が地域の清掃活動を行っています。また、地域を見守り、子供たちの安全を守るため、「子ども110番の家」に登録し、危険な状況にある子供たちを受け入れる会社として地域に貢献しています。

※記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号 00281

株式会社 河村

登録期間 2024年7月12日 ~ 2026年7月11日



京都超SDGs  
コンソーシアム



京都市  
CITY OF KYOTO

京都SDGsパートナー制度は、オール京都でSDGsを推進する「きょうとSDGsネットワーク」を構成する制度の1つです。SDGsの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。

